

Broaden your horizons ～さあ、視野を広げて！～

第109回薬剤師国試合格発表

3月19日に第109回薬剤師国家試験の合格発表がありました。今回の全体合格率は68.43%、合格ラインは210点と、国家試験史上初の低さとなりました。それにも関わらず合格者数は9,296人と、昨年と比べて306人減少しています。ラインが下がった理由は、総点は取れても必須の足切りで不合格となった受験生が多かったからだと思います。

大学別に新卒合格率を見ると、東京大学のみ100%（10人が出願・受験し、全員が合格）で、次いで名城大学（98.64%）、国際医療福祉大学（97.08%）、長崎大学（96.97%）、大阪大学（95.65%）などの順でした。また、今年1期生が卒業した山口東京理科大学の合格率は94.06%と高く、さすがは公立大学の1期生だと思いました。

今年の出願者数と受験者数の差は1,533人となり、この数字は卒業留年生となります。昨年より323人も増えていますが、さらに出願前に留年が決まる大学もありますので、実際にはもっと多くの卒業留年生が出てしまったようです。ゆえに、出願者数から計算した新卒合格率の順位は1位が山口東京理科大学、2位が金沢大学、3位が広島大学と変わっていきます。

入学の入り口を広げたためか、合格率30%を切る大学が出てきたことも気になります。課題は数多くありますが、まずは皆さんのところに来た新卒生を是非かわいがってあげてください。

しゃっちょうは行く！



メディアセレスクール
ファウンダー

児島 恵美子